### 京都の民主運動史を語る会 報 슾

2017年3月15日 第 229 号 (隔月刊)

題字 住谷悦治



### 燎 原 社

(京都の民主運動史を語る会) 代表 井口和起

事 務 局

京都市左京区高野東開町 1-23 第三住宅 33-302 井手幸喜 〒 606-8107

tel & fax075 (722) 3823

### 京都の民主運動史 史跡散步

# 聖母女学院本館の雪景色

旧陸軍第十六師

今は聖母女学院の本館になっ 団司令部の赤いレンガ造

姿の ごみます。 やさしげです。 クスにいるガードマンさんも、 やかに記念撮影などをとる風景もこころ ハイカラさんの女子大生たちが、 入口の旧陸軍歩哨所仕様のボッ いつになく しめ

なり、大学などになりました。 接収されていた軍事施設が返還・ されていました。 衛戍病院、 が、 1908 (明治40) 伏見町深草に創設されました。 歩兵、 衛戍監獄などワンセットで編 砲兵、 敗戦後は、アメリカ軍に 工兵、 年に、 輜重兵、 陸軍第十六 払下げに 師 団師

残っているとか。 校などのサーベル 館応接室のリノリウムの床には、 体撤去されました。 ましたが、戦争遺跡保存の願いも届かず 炉の煙突つきの師団長官舎が残されて 戦後も先ごろまで、木造の洋館づくり の鞘尻で突かれた傷跡 しかし、聖母女学院本 隊付き将

での壊滅の話は聞きそびれました。「とに とどめる深草商店街の 原莞爾司令官の話など「軍都」の名残りを かつて、 しました。 たものですが、 たお百姓さんたちが、 銭湯的平和主義が一番」と意見が 名産の深草キュウリをつくっ 南京攻略戦やフィリピン 「軍人湯」 塹壕戦の でしてく 訓練や石

ています。卒業式の折には、 和装では

(スケッチ・奥西正史、 文・佐藤和夫)

湖西随感 天皇退位問題の死角

9月例会「京都民主府政と憲法運動」より

私的行為としての天皇祭祀の位相

岩井 忠熊 2

加藤英範氏の報告 11

〈3月例会報告〉「子どもたちの集団創作劇活動」

島崎とま子の "第二の人生"

児童劇団やまびこ座の66年の歴史から

高橋 冬彦

〈この1枚〉「大十月社会主義革命の夕」1960年 湯浅 俊彦 15

投稿 やまびこ座との出会い

木下 憲二 10 5月例会案内/編集後記

16

戦後の学都伏見の象徴

# 天皇退位問題の死角

# 私的行為としての天皇祭祀の位相



岩井忠熊

とく他の単著も実は天皇制研究を目ざ 題とした三冊はあるが、その人は目ざ われれば単著の一四冊のうち天皇を主 半分にいわれたことがあった。そうい 第である ると伝えきいて、 者には総ナメに「警告状」を出してい の先学が編者となっている著書の執筆 勉強な者もいて、家永三郎・井上清ら もあったが、なんでも右翼団体には不 て、ハテ不思議なと首をひねったこと ない論文にまでイチャモンをつけられ 人からすれば天皇のテの字も使ってい まぎらわしいのもあった。もっとも当 出頭しろというまるで検察庁の通知に 状をもらった。時には何月何日何時に 団体から「お前は不敬だ云々」の脅迫 い。その通りー。だから何べんも右翼 た。その眼力には頭を下げざるをえな しているのではないかと追討ちをかけ た本はほとんどが天皇論だと冷やかし つだったかある人からお前の書い なるほどと思った次

門にしていたが、立命大の同僚だった 筆者はもともと明治期の思想史を専

に入居する際に処分したので、

今は中

気をつけて集めていたが、老人ホーム

もったものの実は何もまとまった研究

た時期の昭和天皇については関心は また占領そして高度経済成長と激変し

をしていない。史料や参考文献だけは

ŋ だったから、私はいや応なく昭和天皇 没年まで天皇の最高顧問である元老 史料にもとづいて勉強することにな をつとめたために、長生きした西園寺 で到達した。しかし太平洋戦争と敗戦 る。私はそこで近代天皇制の深部にま の治世までの研究に入ったわけであ は大正中期から対米英開戦の一年前の 冊を1997年に刊行できた。西園寺 0 なった。それに立命館創立九〇周年記 の時期と分野を大はばに広げる結果と よぶ)の読書会は私のそれまでの専門 記』(1875年から1921年にお 0) 後藤靖・藤井松一(ともに故人)教授 念事業の『西園寺公望伝』編纂委員長 |時代(1849-1940)| を根本 |刺激、とくに三人でもった『原敬日 ほぼ10年かけて伝記四冊、 別卷二

> すべてと協議中という。 紙等によればいま自民党が他の与野党 機関の有識者会議の検討をへて、 位問題が浮上し、安倍首相の私的諮問 て現在にいたった。昨年に明仁天皇の 和天皇論を口にしにくくなってしまっ 全部を読んでからでないと軽々しく昭 和天皇実録』の公刊がはじまったので、 途半端になった。そこに宮内庁編の『昭 「お言葉」が公けにされ、それから退 新聞

### 最高法規としての憲法の 天皇のかかわり 人権規定と象徴としての

研究』 者奥平康弘氏(故人)の『万世一系の は九条の会よびかけ人であった憲法学 論及は少ない。私の知っている限りで 文もないので、退位についての学問的 だ日本国憲法には退位について何の条 なく、その儀式さえ伝わってきた。た 位」であり、史上めずらしいことでは 退位はむかしのことばでいえば「譲 (岩波書店、 2005) ぐらい

> 以上の紹介は御免をこうむりたい。 れるが、 ことになる。そこに多くの卓見が見ら 及しない現行の皇室典範は不備という めるべきだと主張する。その問題に言 より「身分離脱の自由」を天皇にも認 天皇にも及ぶべきであり、 しかない。奥平氏は憲法の人権規定は 法律は大の苦手の小生、これ 四条に

前に力つきたように虚血性心不全で となり、 史料からその考えが浮かぶ。 と思われる。処分せずに手元に残った 晩年を想起したところの自戒であろう がその材料である。 ポックリなくなった『入江相政日記 であると同時に、私見では昭和天皇 仁天皇の体験的な実感をふまえた発 うところにあるといえよう。 な制約を覚えることもあり云々」と 天皇の「お言葉」が強調している 「八十を越え、体力の面などから様 85年侍従長を退職予定の三日 それは明 35年侍従

では姪の「百合子」として出てくるが、 の妻)は相政の実姉にあたる。『日記』 妃となった百合子の母(高木正得子爵 菱財閥の岩崎家の人。後に三笠宮崇仁 だ。相政は学習院教授をへて侍従とな 三笠宮へ嫁してからは「百合君」と名 る。根っからの宮内官である。妻は三 の子爵家の次男であり爵位は兄がつい が変わるのがおかしい。 入江は和歌・書道を家業とした公家

戦後になると侍従のほとんどは中央

平侍従の時は天皇の様子に接近する 物は少ない。 仁天皇退位問題の参考になると思った である。以下に摘記するのは筆者が明 聞皇室担当記者だった岸田英夫の解説 めて全体の天皇の生活がわかったとい 1969年に侍従長となってからはじ のは宿直の時ぐらいだったようだが、 身で身も心も宮中の伝統に育った人 官庁からの出向者でしめられるように 『日記』のごく一部にすぎない。 『日記』の刊行を実現した朝日新 天皇の四歳年少である。 入江のようにもともとの公家出 昭和天皇とは年齢が近 それでも

以後にたびたび不満を入江に述べてお 相をした」と入江に告げた。入江は「大 る。その席で天皇は「どうしよう。粗 を授与すること]という国事行為であ 親授式、これは憲法第7条の6 ど一月たった一一月一四日、勲一等の 席者の前のことである。 帰国後ちょう フォード大統領夫妻はじめ大ぜいの列 に天皇の身体を押して目ざめさせた。 三回も眠りかけたため入江はそのたび でホワイトハウス晩餐会席上、天皇は どである。一年前にははじめての訪米 宮妃・高松宮・同妃・三笠宮寛仁の座 1976年『文藝春秋』二月号の秩父 に対し強い不満をいだいた。とくに さすがの入江も「また」と記すほ 和天皇は戦後の実弟高松宮の言動 「皇室団欒」(司会 加瀬英明

1979年12月19日にはやはり国事行為の9 [外国の大使及び公使を接受すること]に関し、昭和天皇は大失敗すること]に関し、昭和天皇は大失敗すること]に関し、昭和天皇は大失敗でルゼンチンと間違え「この間は大統でしまったのである。幸いに通訳が「適いおいで下さって」という応対をしたので大事にいたらなかった。対手が外交上すこし問題をかかえた国の代表が交上すこし問題をかかえた国の代表が交上すことばを正確に理解したならば、由々しい大事になりかねない事件である。

入江が『日記』の中でしばしば言及 していることに天皇の「お口パクパク」 というのがあると口のしまりがよくない らしい。時には公的な場所でもあった という。せっかく「行幸」したのに歩 という。せっかく「行幸」したのに歩 という。せっかく「行幸」したのに歩 という。でからのも、大ぜいの人たちに 見えない場所ではともかく、かくしよ うのない場所ではともかく、かくしる ことになる。階段を降りる時にいわゆ る「神官降り」で一段ずつ両足をそろ る「神官降り」で一段ずつ両足をそろ る「神官降り」で一段ずつ両足をそろ

荷にならざるをえない。いく。するとどうしても「祭祀」が重う。結局のところ体力の問題になって

# 私的行為としての天皇祭祀憲法上の政教分離規定と

三殿 身体にとって過酷となることが避けら しておこなう神事が年とともに天皇 の冷気の中で賢所の板間に長時間 ければならないのが原則である。晩秋  $\mathbb{H}$ 都合で嘗典長の代拝となることもある ならなければならない。ただ健康等の る。その時には天皇は衣冠束帯の姿に る祭祀に天皇が親拝するのが定めであ 12月25日の大正天皇祭まで一五をこえ とも1月1日の歳旦祭からはじまって とになっている。私の知る限り少なく に遣わし、自らは御坐所で礼拝するこ ている。天皇は毎日侍従を賢所の代拝 ではない嘗典職を私的に雇傭して宮中 な行事としておこなうために、 上のたて前のほかに宮中の祭祀を私的 きないことも事実である。だから憲法 を世襲してきたからというほか説明で い。しかしなぜ天皇かといえば「祭祀 象徴」であり、 の夕の儀と24日の暁の儀をつとめな 憲法上のたて前では天皇はいわ 親拝を厳修する新嘗祭では11月23 (賢所、皇靈殿、神殿) 宗教的な存在ではな に奉仕し 公務員 正坐 ゆる

ずにはおれない。

努力し、 うことは、 記されている。天皇が長生きするとい 度も倒れた様が他の侍従の見聞として 際して拝殿の中で袴をふんで天皇が二 という事件もあったようである。『日 ち上がれなくなり、やむをえず禁をお 場であるから無用の侍従などは近づけ 神事をおろそかにするとの批判を心配 記』には元始祭(1月3日)の親拝 かして侍従が立ち入って抱きかかえる 坐した天皇が祭事を終えても自力で立 ないはずであるが、長時間を板間に正 る場は余人の出入りを許さない神聖な つとめることになった。天皇が親祭す は夕の儀だけとなり、 ている。 している様が『日記』 たけすくなくしたり簡素化するため 新嘗祭での天皇親祭も晩年に 天皇はそれを歓迎しながらも 実は大へんなことだと思 の各所に記され 暁の儀は代理が

以上のような昭和天皇の晩年を当時の皇太子すなわち明仁天皇が知らなかったはずはない。天皇の「お言葉」がっている退位論の中でこの事実にふがっている退位論の中でこの事まにいろれた文を見たことがないので、あえてれた文を見たことがないので、あえてれた文を見たことがないので、あえている。

### 参考文献

『入江相政日記』中公文庫、十二巻

れない。入江たちは天皇の祭祀をなる

### 月例会

# 景画創作劇活動」

# 児童劇団やまびこ座の66年の歴史から―

# 児童劇団やまびこ座代表者 高橋 冬女

### 0. はじめに

児童劇団やまびこ座は1951(昭和26)年6月10日に、創立メンバーの和26)年6月10日に、創立メンバーの(本名 黒田晃)の自宅、西陣産院で(本名 黒田晃)の自宅、西陣産院で(本名 黒田晃)の自宅、西陣産院でが、現在(1986年5月3日から)、が、現在(1986年5月3日から)、が、現在(1986年5月3日から)、が、現在(1986年5月3日から)、が、現在(1986年5月3日から)、かったこともあって京都の教育界とかかったこともあって京都の教育界とかかわりも多く、京都子どもを守る連絡ない。

①創立当時のようすをくろだひろしの遺稿集(2012、自家版)から、②子どもと大人が一緒に行う劇づくり、集団創作劇の取り組み③戦後生まれも退職していく時代に、「戦争を伝れる退職していく時代に、「戦争を伝える」演劇活動について、やまびこ座の活動を紹介したい。

## くろだひろし遺稿集から

1945年8月15日、日本の敗戦が1945年8月15日、日本の敗戦が必表された。創立メンバーの一人、くるだひろしは舞鶴の海軍基地で敗戦をむかえた。やまびこ座創立にいたる経むかえた。常立メンバーの一人、く

### ○戦前戦中の学校生活

戦以後です。 うになったのは、1945年8月、終 私が「演劇や文化活動」に関わるよ

画工作や音楽などすべてに軍国主義がされている軍人による教練、習字、図算術(中学は軍事数学)、学校に配属の授業では、修身(=道徳)、国語、の授業では、修身(=道徳)、国語、の授業では、修身(=道徳)、国語、

持ち込まれたものでした。学芸会や運動会もありましたが勧善懲悪や軍国主動会もありましたが勧善懲悪や軍国主 
、三年生で内弾三勇士。六年生で楠 
公桜井の別れ…などなど…教えられた 
な桜井の別れ…などなど…教えられた 
ため、国のため、天皇のために、進ん 
ため、国のため、天皇のために、進ん

# ○敗戦 虚無感からの立ち直りは

現されている作品に感動したり、新し 思い迷いました。何を信じて生きれば れはしないか? との思いがありまし こかで、戦前戦中と同じように、騙さ い発見をしたりしましたが心の中のど りもしました。音や線や色や文字で表 会科学の本を読んだり、 戯曲や詩や絵画にふれたり、哲学や社 めて国内や外国の音楽・交響曲や小説、 いいのか?『無』からの出発です。初 これからどう生きていけばよいのかっ 着るものは不自由でした。何よりも、 昨日の様に覚えています。食べるもの こうとつけられ、『唖然』としたのを を知らされました。…夜、 …1945年8月、舞鶴の軍港で敗戦 自分なりに創 電灯がこう

ながら人間不信の目が変わり始めましかれています。読んだり、演じたりし間です。戯曲も人間社会の生き様が描した。樹手役は人を強います。先輩に「くるみ座」に誘わ

りの人達や観客はごまかされません。た。自分と他人の真剣勝負です。まわ

## ○やまびこ座創立のころ

陣産院 20 人。 り集団、 ち・青年・大人が一緒に地域で、子ど ことで、もっと豊かな、美しい生活を で人形劇の上演をするうちに、地域 を借りて上演、学校祭や夏休み地蔵盆 り生徒や地域の人たちに小学校の講堂 中学校に就職。さっそく演劇部をつく 劇と教育」を学びながら、師範学校 関わりながら教育の道を歩みました。 もとともにつくり見てもらう演劇づく きずく人間になろう」という子どもた ークル「こやぎ座」を発足させました。 小中学生、卒業生、青年、 心理学教室で副手をし、49年、市内の の先生たちの「児童文化研究会」で「演 るみ座で演劇術を、京都市内の小学校 ース」(1951年) と闘い、 教職員の仲間、父母たちと共に「逆コ れて教員になりました。子どもたち、 なり手も少ない中で、またもや誘 戦後、 51年、「自分から劇をし、劇を見る 私は48年に師範学校を卒業、劇団 (黒田宅)で発足しました。 児童劇団「やまびこ座」が西 教職員や公務員が足りなく 教職員とサ

# ○京都児童劇団協議会(京児協)のこと

専門劇団を含む)の「京都の子どもたを続けていた7つのサークル(1つの1951年12月、京都で児童劇運動

ちを明るく健康に育てたい」という願 まれた。この集いは55年12月まで続け どもの日の「児童劇の集い」が取り組 がつくられ、12月クリスマス、5月こ う願いと、まだ公選制であった京都市 や研究を深めていた。 られた。集いのほか例会も持って交流 いが結びついて、京都児童劇団協議会 の教育委員会の「劇を通して子どもた ちによい劇を見てもらいたいと」とい

自身が目的となり、上演できない団体 3つあげている。<br/>①「集い (発表会)」 は別に、児童演劇が行政の道具化して 委員会任命制とともに、職員の善意と をとるものがいたこと。③56年、教育 たちの運動をひろげようと分裂的行動 市教委と独自のつながりを持ち、自分 が例会にも参加しなくなったこと。② この集いが消滅した理由を、黒田

## 児童劇団やまびこ座綱領

いったことである。

をつくりだしていこう。 新しい力となり、たえず演劇の学習と創造に心と力をあわせ、 - 私たちは〝楽しく明るい健康な児童演劇〞をつくることによって、新しい社会の 美しく豊かな生活

○子どもの中にある問題を、大人と子どもが一つになって創造し表現しよう。

○日本文化の伝統を児童演劇につくりあげよう。

○私たちを不幸にするすべてのものを打ち破る人間性豊かな活動をしよう。

### ○力をあわせ、 働き、学ぼう。

行動綱領 (具体的な行動の指針として)

①子どもとともに喜び、憤り、子どもの要求、生活と強く結びつこう。

②大人は子どもから学び、その中で子どもを指導しよう。

③あらゆる機会、地域で子どもの民主的集団を育てよう。

④先生、お母さん、お父さん、労働者、青年と手を結び、 育てよう。 明るく健康な子どもを

⑤子ども、先生、父母、労働者、 し演劇づくりのもとにしよう。 青年の中で学んだことをたえず児童演劇に創造

⑥自分たちの生活課題と演劇創造の課題をきりはなさず、よりよい生活、 しい演劇をつくろう。 より美

⑦現実にある真実を守り、生活に演劇に真実の灯をかかげよう。

⑧児童演劇のあらゆる形式を学び、表現できるようになろう。

⑨明るい健康な児童演劇を見る組織を、 あらゆる機会、 地域につくろう。

⑩劇団活動のあらゆる記録を残そう。

⑪人間づくりをはばもうとする一切の体制、動きに反対して、やまびこ座の独自 性をいかしながら、諸運動と手を結び、共通の問題で統一し前進しよう。

⑫一人はみんなのためにみんなは一人のために、考え、話し合い、決定し、 行動

> たちはすすむのか?」この問いかけ ものは何か?」「それに対してどう私 たごえ祭典。「子どもの幸福をはばむ 西日本児童演劇協議会、母親大会、う 文化会議、子どものフェスティバル、 運動、国際子どもデー、子どもを守る 評定反対、子どもの教育と文化を守る 動に参加していく。原水爆禁止、 57年以降、やまびこ座は具体的な運 勤務

### 2 やまびこ座の紹介

綱領をまとめるもとになっていく。

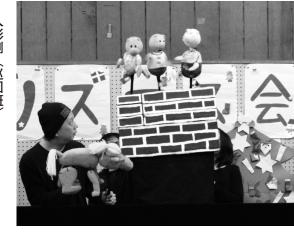
# 綱領・行動綱領・規約を背骨に

集団創作劇をつくってきました。 合い、一つのセリフでも、一行のト書 による創作でしたが、座員全員で話し 創作劇をはじめました。はじめは座員 年代、「自分たちの思いを劇につくる\_ に京都市内で発足しました。1960 造普及する演劇集団として1951年 も・青年がいっしょに、児童演劇を創 「児童劇団やまびこ座」は大人と子ど 大人も子どももみんなで書く

ときに、それまでの活動とこれからの 児童演劇と改めるなど修正もしていま す。当時は児童劇と呼んでいたものを 大人たちが話し合いねりあげたもので のではなく、当時の子どもたち・青年・ した。これはだれからか与えられたも あり方を綱領・規約として明文化しま 10回子どもを守る文化会議に参加した 1963年11月、東京で開かれた第

> とともに歩み続けたいと思っています。 今もこの綱領を基本に、みなさん方

### 3. やまびこ座の創造活動 も多彩にしています 舞台劇も人形劇も和太鼓の演奏



### 人形劇 (巡回班

人形劇を届ける巡回公演をしていま やまびこ座は創立当時から、 地域

クリスマスなどに上演しています。 政の糧にも)してきました。 息吹を感じながら、創造活動の糧に(財 京都伝統の地蔵盆ほか、地域まつり 幕一枚向こうに座った子どもたちの

もにつくった文化団体の中に、和太鼓 の普及をしている音楽系の団体があ 1987年、 西陣文化センターをと

せ、心響き合わせています。を創設、大人も子どももリズムを合わえられたので、やまびこ座も和太鼓班り、和太鼓の練習できる防音施設も整



### ・集団創作劇

して取り組んできました。を1960年代から創造活動の中心とにする」取り組みとして『集団創作劇』やまびこ座では「いいたいことを劇

# 1962年初演第1次集団創作劇『夜明けに向かって』

組合だった。そこで勤務評定と全国一なるのが、民主的な教職員とその労働政府の課題になった。そのとき邪魔に政争に反対しない子どもづくり」が「戦争に反対しない子どもづくり」が



斉学力テストが学校に持ち込まれようとしていた。「これは教職員と生徒児とするものである」そう見破ったのが、当時やまびこ座にいた座員たちであった。中でも「未解放部落出身」の青年たちの視点は大事であった。

京・青年会館) どもを守る文化会議で上演された。(東この作品は1963年11月第10回子

# 火は消えない』1966年初演第2次集団創作劇『登り窯(がま)

0)

た。開発と伝統産業で生活する人々、大きな道路がつくられようとしてい備されたとき、清水焼地域の真ん中に経済成長により日本全国に道路網が整的な陶器づくりの街であったが、高度的な陶器がくりの街であったが、高度

れた。(三重県伊勢市) この作品は第16次全国教研で上演さ

# い』初演1974年第3次集団創作劇『思いっきり遊びた

高度経済成長が進むと、遊び場であった空き地がなくなり、道路で遊ぶ子しい」は子どもたちの当然の要求になった。都市部を中心に広場がなくなり、った。都市部を中心に広場がなるなり、った。都市部を中心に広場がなるとなり、のテーマソングとして使うことをお願いしたところ快諾を得た。

# 向かって』1984年初演第4次集団創作劇『はばたけ 明日に

「勉強は競争・戦いだ」というのは「勉強は競争・戦いだ」というのは「勉強は競争・戦いだ」というのは「強強は競争・戦いだ」というのはがなかなかうまく行きまく行きません。

# いる』1986年初演第5次集団創作劇『隆男の隣にだれが

きに生きがいも生まれる。 のある人もない人も、人間は支えあわとのある人もない人も、人間は支えあわんの中で混乱を巻き起こします。障害人の中で混乱を巻き起こします。障害を持った隆男が障害を持たない

1995年初演きっと明日もこの西陣(まち)で』第6次集団創作劇『約束しよけぇ



で訴えた。
の困難を、この街で生き続けたい立場れる。小中学校の統廃合と、伝統産業ての機能が弱まったとき、暮らしも崩る。

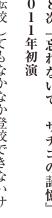
# 2002年初演第7次集団創作劇『あした、学校で』



2011年初演 第8次『忘れないで サチコの記憶」

転校してもなかなか登校できないサ





それが周りを遠ざけることになってい 襲で死んだ女の子サチコの記憶を体験 ました。たまたま知り合った子ども会 キには、過去からの声が聞こえます。 します。伝えたい思いを大切に未来に のメンバーとともに過去にもどり、空 つなげることを訴えた。

### 5. 第8次集団創作劇 りの長い道のり ―平和をテーマにした作品づく

意識してつくってきました。いっぽう 職員や青年が子どもたちとともにはじ 戦の記憶や爪あとの生々しい中、逆コ めた劇団です。平和にかかわる作品も ースといわれた時代に平和を求める教 さなかに発足しました。まだ先の大 私たちやまびこ座は、 朝鮮戦争の



その結晶が集団創作劇です。大まかに 成台本でした。 正面からすえたものは創作劇でなく既 てすすめることを重視してきました。 ために、子どもの意見も十分取り入れ 子どもたちとともに創造活動を続ける 平和」を指向する作品はありますが、

ちに、子どもたちが嫌がっているのが も、「戦争展へ行こう!」と大人はは がりました。 れが『ゾウの話』(2009)につな たちの死」が上演されていました。こ のが2008年でした。ちょうどこの どもの見学ゼロ、大人が2人になった かないと続けてきましたが、ついに子 って戦争展の見学を止めるわけにはい あることがわかりました。だからとい 現実でした。いろいろ話をしていくう ちの参加は年々少なくなって行くのが りきって提起するのですが、子どもた る「平和のための戦争展京都」の見学 すまない状態でした。毎年参加してい 2005年の3月でしたがなかなかす 団創作劇をつくろうとはじめたのが 「原爆の火に焼かれる親子の展示」で 今度こそ「平和」を中心にすえた集 布川庸子さんの紙芝居「ゾウさん

## 『ゾウの話』 2009年初演

物園の象を調べ、「ゾウ列車」にたど いそうなぞう」をあきらめ、京都市動 老人会への出し物に悩みながら「かわ というやまびこ座とよく似た団体が、 『ゾウの話』は「やまびこ子ども会」

がっこう』(2010) に取り組みま という大人のもくろみも、楽しい劇を す。これをもとに創作劇につなげたい りつく、子どもたちと青年たちの話で て、次はかこさとし原作の『どろぼう したいという子どもたちの声に押され

した。

した。 では「戦争に反対」などいえないでは スケッチする作品でした。こんな状態 読んだり」「流れにのったり」してい はいや』(2011)という「空気を ないかと大人の思いも込めてつくりま いたいことがいえない子どもの現実を 続いて取り組んだのは『いやなも

縄③いじめ④高校受験⑤国民学校だっ 物で取り上げたのは①京都の戦争②沖 がつながっていった。話し合いや調べ はスムーズに「戦争」の問題へと話題 といえない自分たちの体験から、今度 社会で、学校で、いやなことはいやと ました。 体験などもこの時には聞くことができ た。劇団代表者のくろだひろしの戦争 いえるだろうか? いやなことはいや なかった」今、私たちの暮らしている 「戦争中はいやなこともいやといえ

### 6. そして第8次集団創作劇に 取り組みます。

分けて、分担して脚本書きに取り組ん あらすじを設定し場面(scene)に

7

れた地元の方の話も聞いた。

『ゾウの話』『いやなことはいや』の『ゾウの話』『いやなことはいや』の『ゾウの話』『いやなことはいや』の『ゾウの話』『いやなことはいや』の

もたちの多くが、座員として定着した。もたちを連れてきてくれた。その子ど教員をしている座員が客演として子どものとなり、役者も足りなかったが、出来上がった作品は2時間を超える

### 上海記翁

術会館 Kyoto 演劇フェスティバル参2012年2月18日 京都府立文化芸文化会館 第29回公演

が旅立ちました。2012年1月に代表者くろだひろし2の二つの上演機会にはさまれた

### 7. 座員の声

### 子どもたちの感想文

○けいこ中は長いセリフや、自分のセリフをいうときがわからなかったりリフを忘れてしまったけれど、そのあとがんばりました。ぼくは人前にあとがんばりました。ぼくは人前にあとがんばりました。ほくは人前にあとがんばりました。ほくは人前にあとがんばりました。ほくは人前にもいる。

学生・男) 学生・男) 学生・男) 学生・男)

○みんなで分担して、たくさんのことを調べて、それをもとにテーマに沿って脚本を書くということを初めてって脚本を書くということを初めてたことは、一生の思い出になると思たことは、一生の思い出になるといます。(小学生・女)

○『サチコの記憶』が終わったら、す ごくさびしくなりました。なぜかと いうと客演の人と会えなくなるし、 楽しみにしていたものが一つ消えて 楽しみですが、出られるかどうか く楽しみですが、出られるかとうか

### 大人の声も

○過去 『勝ち抜く僕ら少国民』などの作品に取り組む中で、子どもたちがれるに取り組む中で、子どもたちがいう話を出したり、作品づくりをしいう話を出したり、作品づくりをしいう話を出したり、作品づくりをしっている人が、みんな戦争を知らないをがっている。そんなやまびこ中でつくっている。そんな戦争を知らない、体験はしなくても、学び、もたちの様子も入れつつ、記憶を伝もたちの様子も入れつつ、記憶を伝わり、心を重ねることはできるかもの過去 『勝ち抜く僕ら少国民』などの知り、心を重ねることはできるかも

ます。(大人・女) 表現できたんじゃなかろうかと思いなやまびこ座の思いを、作品としてしれない。『忘れないで―』はそん

から) 冬彦の直後感想文(BBS への投稿 のあのころはクロちゃんがいた 高橋

さんの紙芝居に出あい『ゾウの話』 と主張する子どもたち。これが今回 すら「行きたくない」と、そこは堂々 劇の良さというところを改めて知り しまったかもしれない。そうならな 的な男の子とかパターン的になって の現実。大人だけで考えたら、好戦 たくない、いいたくない子どもたち ものはイヤ』は、戦争の話すら知り につながっていく。そして『いやな の参加者は大人が二人。ここで布川 のはじまりだった。ある年の戦争展 劇団のはず。ところが最近、戦争展 ヤ! 平和がイイ! 堂々といえる まびこ座の出発の時点。戦争はイ 逆コースを歩みはじめた時代が、や 戦後すぐ、平和な国をめざすはずが かったのが、やまびこ座の集団創作 ました。

操。このとき私(高橋冬彦)は指を時中の話とともに披露する天突き体験のおじさんが現代の中学生に戦で謎のおじさんが現代の中学生に戦でされがり口ちったいます。実はこれがクロちではのおじさんが現代の中学生に戦けったサチコ』では現代の少女サー

というか、手先を尖らせてやるも と思い込み、ずっと続けていたわけ ドラマ『寺内貫太郎』や『まんて 伸ばした状態で天を突いていた。本 はクロちゃんの指摘によって書かれ 謎の指摘をするのです。このシーン だけ。ところがいまどきの小学生が あるかもしれません。指摘できるの 66年の年の流れにはそういうことも 響をうけていたのかもしれません。 です。空手チョップや地獄突きの影 キングさんは、なぜかグーをパー のです。『忘れ・サチコ』のウォ です。実際にその時代を知っている 手の先まで具体的に示されたかは ある時の稽古でクロちゃんが「手は ので何の疑いも持っていなかった。 人はそれが正しいと思い込んでいた た。それによって話の方向性が決ま は宮本のおばちゃん=おおばぁばぁ 人に聞かねばわからないことがあ ん』で知っているつもりでしたが グーや」と教えてくれました。TV

地域調査で出会ったおじさんのこと。これも大事な要素だった。――と。これも大事な要素だった。――17歳の少年です。空爆被災の碑をつて歳の少年です。空爆被災の碑をつくり事実を現代にそして後世に伝えようとされています。地域調査を実ようとされています。地域調査を実あえませんでしたが、路地を歩きまあえませんでしたが、路地を歩きまあえませんでしたが、路地を歩きまかる私たちを察知して探していただ

ましたが、それでもしっかりと伝え ました。行き違いから立腹されてい き、 ている人は事実を伝えたいと熱く思 っている」と感じました。まさにこ の主題であると思いました。 がこれからつくろうとしている作 いただきました。このとき「知っ 昌福寺の中で出会うことができ

### 8 京都の空襲について

保治 資 料 (京都空襲) 京都市内の主な空襲 かもがわ出版より 久津間

東山区馬町 1 9 4 5 昭 (東山空襲 和20 年 i 月 16 日

3 月 19 日 右京区春

右京区太秦 4 月 16 日

5月11日

6 月 26 日 上京区京都御 所 河 原原町 荒神  $\Box$ 

上京区出水 (西陣空襲

### 東山空襲→ 死者41人 重軽傷56 人

家屋破壊

通東大路)東入付近に突然、 は飛び起きたものの、 は初めての空襲体験だったので、 多くの人々は眠っていた上、京都市で ら爆弾が投下された。寒い冬の深夜で 11時23分頃、 1 9 4 5 (昭和20) 年1月16日午後 京都市東山区馬町(渋谷 とっさには、 米軍機か 人々 何

> 子専門学校(現・京都女子大)の寮も 0 破 が 直撃弾を受けた。 重大さに気が付いたと言う。 協壊された家々と火の手を見て、 :起こったのか分からず、 戸外に出て 京都女

### 西 [陣空襲→死者50 人 重傷66

市上空に現れた一機のB29爆撃機から 空襲だった。 落とされた。そのうち2発は、 7発の爆弾が京都市上京区出水付近に 空襲警報のサイレンとともに京都 945 (昭和20) これが京都市内であった最大の 年年6月26日 不発だ

京区下立壳通知恵光院西入 西陣空襲時の爆弾の破片 (山中油店) 上





西陣空襲の戦争遺跡をめぐるやまびこ座の子どもたち 2011年9月24日



〈一般部門〉和室1回1800円 (前売り1500円)、ホール1日 1800円(前売り1500円)、小学 生以下無料。 (児童青少年部門)和室1回 600円(前売り500円)、ホール 1日800円(前売り500円)、小学 学生未逾無料。 (特別企画)和1室1回1000円 (前売り800円)、ホール1日 1000円(前売り800円)、小学生 以下無料。

以下無料。 問い合わせ先☎075·222· 1046(文芸会館)。

連絡会」(13時)、「山科

既關こどものひろば海

カ」(17時20分)。

\*=和室、\*なし=ホー

創造集団アノニム」(17

〈児童青少年部門〉

まびこ座」(15時20分)、「児童劇団や

命館高等学校演劇部



時半\*)、「京都放送劇 (8日)「春楡一座」(13 〈一般部門〉【7日】 ·O劇場」(17時40分) 時)、「劇団『京すずめ』」 劇団ケセラ・セラ」(15 16時20分)、「京都西時 40分。

んの木文庫」(13時)

i」(14時40分)、「きっ (13時45分)、「字治っ「修学院中学校演劇部」 子朗読劇団☆Gen;

〈特別企画〉【15日】 ズ」(11時半\*)、「みかぜMINIシアター

(プログラム)

UB喜怒夏楽J(17時5 時)、「ちゃんばらCL まゆともGTSJ(16 分)、【4日】「ごちゃま

### 戦後70年 舞台から平和の願い

第36回Kyoto演劇フェス やまびこ座 「ぞうのはなし2015」

7日~15日·府立文芸会館 有 座 「送り火」 「茶色の朝」 しもの演劇フェスティ

・個人が出演。戦後70年 の今年、児童劇団「や まびこ座」や「春楡一 まびこ座」や「春楡一 まで、京都府立文化芸バル」が7日から15日 に挑みます。 術会館で開かれ24団体

露する「第36回 Ky 形劇が日頃の成果を披

くなります。 ゾウのト 動物を殺さざるを得な 育員が、政府の命令で

ろうとしますが…。

「春楡一座」は、フラ

モエ(共栄)を必死に守

座」は戦時中の京都市 動物園の出来事を題材

り火」を披露します。 夫の思い出を語る「送を見ながら子どもに亡 の妻が、五山の送り火

す。地域の集会所で開 にした「ぞうのはなし 2015」を演じま ち」を上演します。 「核と世界の子どもた ロフ作)と、広島共立の朝」(フランス・パヴ で散った西陣の帯職人 ンスで極右政党の台頭 が、茶色以外の犬猫の に危機感を持った作家 飼育を禁止する 架空の

### して、 結果、 3 回上演しました。

戦争をあつかったオリジナル作品 015年は戦後70年ということで やまびこ座の現在 を複数回上演することをめざ ゾ 9 月 19 日 ミュージアム中野記念ホール 文化会館 子さんとの共同企画 土

影絵人形劇団

む

ウの話』

2

9

② 7 月 26 日

日 日

「平和のための

戦

展京都プレ企画」

(立命館大学平

和 争 スティバル

(京都府立文化芸術会館

①2月15日

 $\Xi$ 

K

у о t

の演劇フ

エ

(右京ふれ

あ む

【投稿】

ャーを感じているようだ。 ている。少なくてもそのようなプレッシ 多くの時間の参加が求められている。か ずかしく退座するものもいる。部活も あったが、学業・学校生活との両立がむ ら稽古を休み、受験体制に入れば休座 ていかねばならない。テスト前になった 成長とともに進路を選び社会人となっ めている進路では、部活専念が求められ るように感じられる。受験に部活を絡 ねていわれてきたことだが、過熱してい い、家庭の一員として生活している。 やまびこ座の子どもたちも、学校に かつては高校生・大学生が主力で

## 来の平和考えよう

また、中国の上海大学にある中国 服安婦用度により 建設された慰安所の地で、旧日本軍慰安婦制度により 収を起言が資料展示された慰安所の地 図や起言が資料展示されます。 4 会団体による子どもれます。

が、未来の平和 別イベントが向きュージャス・で表面の画数 間等、通の別を与か呼至います。 対して、未来の平和 別イベントが向きュージップムムの初からの兵 経験ままもなく、 中間自衛となる運動と で、験や三和に5つい で、機・三和に5つい で、機・大変に大・転送回間できた。 て、機・三和に5つい で、機・三和に5つい

進駐軍が撮影した京大の 原爆研究施設や砲兵工廠 の工場/慰安所の地図…

平和のための京都の戦争展-戦後70年特別展

たる今回のメーン企画 戦後70年の節目にあ

2015年8月2日(日曜日)(毎週日曜日発行

域の問題、子どもたちが主人公になる ませんでした。 ろう」といった小さな考え方は許され した。そこには「自分だけよい子にな 劇『きょうだい雲』を書かれ上演され 生をされていた黒田先生が、 な安保闘争の年、当時陶化中学で先 さを知りました。1960年は歴史的 で話し合う中で互いに高めあってきま ました。どんな小さな事でも、みんな やまびこ座に入って仲間の素晴らし 東九条地

ました。僕は、恥ずかしがり屋だった ちあって、仲間どうしの批判もしあい から、はじめのうちはみんなの前であ し、実行しよう」という大きな心を持 一人のために、考え、話し合い、決定 「一人はみんなのために、みんなは

### やまびこ座との出会 3月例会に参加して 木下憲二(京都地域人権運動連合会・南区

なものだと思います。 教育・文化・平和にとってとても大切 会いについて一言まとめてみました。 間の在籍でしたが、やまびこ座との出 聞くことが出来て良かったです。3年 くことがないので、高橋冬彦君の話を やまびこ座の存在は、子どもを育て、 やまびこ座の歴史の話はなかなか聞

と話し合い、 す差別をつくりだすのと違うか\_ の『全国一斉学力テストや先生の たちは差別されんのやろか。今度 みんな平等やいうのに、なんで俺 務評定』もやられたら、ますま 劇を創るなかで「憲法で人間は みんなで一生懸命老

ずみんなから批判されました。 まり話せなかった。そんな時には必

や労働組合や民主団体」でした。 るのが「民主教育に取り組む教職員 政府の課題になり、その時邪魔にな どもたち」が育ちあっていることが 主義・戦争・一人ボッチきらいの子 コースを取り始めた頃「平和・民主 (1962年上演)、戦後の日本が逆 「やまびこ座」のなかでも、集 政府は、58年の教師の「勤務評 創作劇『夜明けに向かって』

を学校に持ち込もうとしました。 定」、61年の「全国一斉学力テスト\_ 京都の民主的な仲間の人たちの力 かいのおばさん、金銭に関係なく もを呼んでくれる先生、教育大学 て脚本をつくりあげ、京都の「青 分たちの力と知恵で、2年かかっ に支えられ、集団創作劇『夜明け いとり」子ども会、演劇部の子ど 「さわらび会」の人、けいこ場のむ

と思います。 るのか、重要なときを迎えている てきました。いまこの状況にあっ ではみんなでその事を確かめ合っ 和を愛してきました。「やまびこ座 て、国民がどう考え、どう選択す くことを大事に、差別に憤り、 私たちは、生活を大事にし、

ラにしようとするものだ」と思い

にランクをつけ、みんなをバラバ

「これは教職員や子どもたちや学校

に向かって』が完成しました。

びこ座」を去っていきました。自 ていけないという仲間が一人去り、 ありました。こんなことではつい こ場に集まりました。一人の時も ということになりました。 仕事も、劇づくりにも努力し合う\_ 働くものが主人公になる社会をみん を劇にしよう」「差別のない社会、 二人去り、何人かの仲間が「やま なも子どもといっしょに寒いけい なで創り出していくために、勉強も、 え話し合い「みんなの言いたい

### 9月例会 元京都憲法会議事務局次長 京都民主府政と憲法運 加藤英範氏 動しより 0 報告

さんは杉村敏正自治体問題研

究所

「京大法教授・行政法)を後継者に決

本誌227号「京都民主府政と憲法運動」 の加藤英範氏の報告を差し替えます。

# 京都憲法会議結成時の情勢について

を行いたい、賛同の行事に援助して 記念日前後に京都府として憲法行事 都憲法会議の結成になった。さらに、 びかけがなされ、これに呼応し、京 を発展させる立場から、1965年 則が存在した。これまでの憲法運動 党系団体は排除する」という組織原 動きに対抗し発足した。ただ、「共産 連合が、憲法調査会法などの反動的 などがあった。憲法運動としては、 件の発生、 戦争の転換点となったトンキン湾事 こと、 前年に憲法調査会最終報告書がでた 蜷川知事はポケット憲法手帳を発行 いきたいと提案した。3月3日には 法擁護を徹底する、5月3日の憲法 会見にて、京都府政推進の過程で憲 1965年1月に京都府知事が記者 既に1956年に社会党中心の護憲 法改悪を阻止すること」などを目的 に結成された。当時の情勢としては、 が、「憲法蹂躙に反対すること」「憲 1965年3月24日に京都憲法会 三ツ矢作戦の暴露、 全国的な学者文化人33氏の呼 日韓基本条約の強行可決 蜷川知事が京都憲法会 50万部普及となっ ベトナム

> ケットにハンカチを忍ばせたが、京 たようだ。 用意するというライバル意識もあっ 都府はポケットにはいる憲法手帳を た際、美濃部都知事は背広の胸のポ 議会員第一号であった。 1967年東京で革新都政が誕生し 余談だが

もあった。 かえ等、全員が一致することに苦労営がなされたが、講師の突然のさし れた。京都護憲連合・京都憲法会議・て憲法運動の催しが、各々取り組ま 体制で再開した。5月は京都府主催館大学教授を事務局長とし、非専従 争も手伝い、その活動は停滞した。 ある。5団体全員一致という組織運 都府市民団体協議会などの5団体で 京都総評・憲法を守る婦人の会・京 の憲法集会、11月は「憲法五団体」 1972年ごろより、天野和夫立命 イツで死亡。68、69年ごろの大学紛 京都大学教授宮内裕氏が留学先のド 1968年2月、事務局長であった (1969年結成)に京都府が協力し その後、憲法運動が展開されたが、

### 川八選なし、 後継者選びの頃

むと、 〔1979年3月・朝日新聞刊〕を読 川虎三回 選挙の半年ぐらい前には蜷川 顧 録『洛 陽に 吼 ゆ

> は杉村敏正さんの推薦が載った。 化社)出版記念会をもった。本の帯に 夫編『住民の暮らしと憲法』(法律文 法会議主催で、京都憲法会議・天野和 として、1978年2月18日に京都憲 講座5回の京都憲法学校を開催した。 は、前年1977年11月3日から連続 めていたらしい。実は、京都憲法会議 杉村氏もその講師となった。その成果

現場では疑問がでていた。 た。もっと早くできなかったのかと、 日、やっと杉村氏の出馬表明がなされ 知事選挙投票日の35日前の3月8

る高等戦略が仕組まれていたのであ 且つ社公民路線を竜頭蛇尾に終わらせ 約50万票だった。革新を分断しつつ、 20万票しか取れなかった。林田候補は 前の衆院選の社公民合計票の4割の約 票余をとった。社公民の山田候補は直 あの時の選挙では、杉村候補が43万

れは止んだ。 城」後も継続したが、80年代半ばでこ 1978年4月9日の民主府政の「落 前 記憲法5 団体の共同 行 動

とおり差し替えます。 の加藤氏のの発言部分についても次のなお、「会場からの発言を中心に」

いところはどうだったのか。」 されてきたのか。要求づくりができな のあるところにという立場だったとす 「蜷川府政の予算付けは、住民運動 地元の要求作りはどのようにな

### 電子ブック版」 『燎原』

各巻頒価 3000 円 (送料共) CD-ROM 版

- (創刊号から第50号) ●第1巻
- 第2巻 (第51号~第100号)
- ●第3巻 (第 101 号~第 150 号)
- ●第4巻 (第 151 号~第 200 号)

\*ご希望の方は、事務局まで電話またはFAXでお申し込みください。

京都の民主運動史を語る会 TEL&FAX 075-722-3823 (井手方)

# ■■″第二の人生島崎こま子の■■

### 山本隆

京都府本部事務局次長治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟

島崎こま子は、現長野県木曽郡南島崎こま子は、現長野県木曽郡南を生きた人であったととを紹介する。京都での大生の大生の大生の大生での活動を経験する。京都でのためにま子の活動についてはあまり知られていないが、彼女が日本共産党とともに歩み、人生の大半を社会変革のために尽くした活動家として、第二の人生を生きた人であったことを紹介する。

二〇一五年七月、妻籠宿で土産物屋さんを営む伊藤伸三さん(日本共産党さんを営む伊藤伸三さん(日本共産党育料を見せていただいた。古畑さんは、資料を見せていただいた。古畑さんは、資料を見せていただいた。古畑さんは、資料を見せていただいた。古畑さんは、資料を見せていただいた。古畑さんは、おける革新運動の先輩を偲ぶ会(古畑和一実行委員長)」の『解放戦士のしおり』には藤原才(注1)の次に島崎こま子が記され、全体で八人の方が紹介されている。南木曽町の方にとっては、こま子は社会変革の活動家としてのここま子は社会変革の活動家としてのここま子は社会変革の活動家としてのここま子は社会変革の活動家としてのこ

ち努力をした一人なのである。木曽の共産党を再建するため先頭に立ま子であり、藤原才とともに戦後の南

としてのこま子に焦点を当てたい。方がすぐれた文章を書かれているが、病材とこま子との交情についてが多い。藤村とこま子との交情についてが多い。藤村とこま子との交情についてが多い。

# 京都学連事件の年に京都に移住

宣治や谷口善太郎、国領伍一郎等の私学を行い、三八人の学生を起訴、山本学を行い、三八人の学生を起訴、山本学を行い、三八人の学生を起訴、山本学を行い、三八人の学生を起訴、山本学を行い、三八人の学生を起訴、山本学を行い、三八人の学生を起訴、山本学を行い、三八人の学生を起訴、山本学を行い、三八人の学生を起訴、山本学を行い、三八人の学生を起訴、山本

判闘争をたたかう。 年間の未決収監となり、保釈以降は公治安維持法違反や出版法違反で、約半治の表決でで、約半

# マスコミにも「赤いおばさん」と言われる

の目覚めの契機となる。
京都学連事件はこま子の社会運動へ

ま子自身が婦人公論に投稿した『悲劇 なり」と述べている。 その合宿に、学生の世話をすることに してなお研究を続けていた。わたしは、 あって後、一部学生はある場所に合宿 年)一月一五日から四月二一日に亙って 京大大学生事件が大正一五年(一九二六 の自伝(一九三七年)』では、「いわゆる ミに知られる存在であった。一方、こ に活躍した」とあり、当時からマスコ の差入や裁判費用などの寄附募金運動 うをみていたが、事件後は起訴学生へ わゆる『赤いおばさん』としてめんど の例の姪島崎こま子がおり、新聞のい は、「その頃京大社研本部には島崎藤村 本学生社会運動史(住谷悦治共著)』に 受けるようになったかは不明だが、『日 合宿に移り、社会変革の思想的影響を 大社会科学研究会(以下、社研と表す) こま子が洛水寮からいつの時期に京

> ていた」と指摘している。 子長谷川博は、すでに恋人関係になっていった。島崎こま子と河上肇の教えはのちに北白川の合宿所に移るが、寮島崎藤村の姪こま子だった」「京大社研

## 社研寮母としてとして奮闘

る。 私たちの合宿へきたのは、東西寮母会 子をわたしの合宿へ連れてきた。(中略) が、東京帝国大学新人会の活動家によ 子は、三高基督教学生寮から京大社研 補の事務局長もしている。一方、こま 労農党政治部員、第一回普選労農党候 普通であり、労働組合の書記、京都の も労働者の実践活動に参加することが 再建に携わる。当時は、学生であって 的学生が欠ける中、社研書記長となり 白川合宿にはいるが、学連事件で中心 議のためだと笑っていた」と話してい れば「(一九二六年の) ある日、清水町 合宿の寮母としての生活に場所を移す 合宿の後藤のおっかさんが、島崎こま 九二五年に京大入学後直ちに社研北 こま子と結婚する長谷川 博 は

京大社研合宿は、当時、吉田、北白川、明柳の四つであり本部は吉田にあった。こま子は、北白川合宿の寮母がが、学連事件の年に東西寮母会議参が、学連事件の年に東西寮母会議参が、学連事件の年に東西寮母会議参にいた可能性が大きい。一般に言われているように社研学生の情熱的な話をでいるように社研学生の情熱的な話をでいるように社研学生の情熱的な話をでいるように社研学生の情熱的な話をでいるように社研学生の情熱的な話をでいるように社研学生の情熱的な話を

たことは推察できる。の自覚的な実践への参加がすでにあっの自覚的な実践への参加がすでにあっま都に移住して早くから、こま子自身間かされる中で影響を受けというより、

# 京都地方婦人同盟の活動に参加

の近くに島崎こま子さんのお家があり、 場の労働婦人の要求に応え(中略)ス に書いている。 の活動家として知られている前川好子 れている。京都の婦人党員では草分け 年十二月に京都地方婦人同盟が結成さ 幹部であった梅田勝さんは「一九二五 について、元衆議院議員で京都府党の たのは言うまでもない。この婦人同盟 たと話している。無産者新聞は、「赤 木さんなど十人足らず」の組織であっ おこまさん、富岡鉄斎の孫にあたる青 に婦人同盟の事務所が同居していまし そして無産者新聞を売りました。ここ 支局は左京区田中大久保町にあり、そ きになりオルグする」などの目的で婦 トライキの炊き出しだとかをして近づ 人活動家や労働組合幹部の女房連が職 う」と記憶をたどりながら「進歩的婦 京都の民主運動史を語る会機関紙『燎 同時代に活動した斉藤はるお女史は 人同盟を結成。「当時無産者新聞の京都 一の前身であり特高の監視下にあっ あまり知られていないが、こま子と 婦人同盟は「浅井花子さん、 「大正から昭和にかけてだと思 『京都・左京の十五年戦争』 斉藤はるおの記憶と重 翌年には四八名になっ 島崎



妻籠セント屋離れの住居

たことになる。の早くから、婦人同盟に参加をしていいだに、つまり京大社研合宿寮母時代いだに、つまり京大社研合宿寮母時代でから四十八人が組織されるまでのあねると、こま子は婦人同盟が結成され

専門店)を開いていた島崎こ

### 救援会活動を担う

がはかられた。 なるまでの間、有志の活動として継続 夏には自然消滅し、以降は、 救援会活動自体が立ちいかなくなり、 に取り組む。 の差入れのための費用などの募金活動 日 都地方救援会は、 組織に参加する。 いる。博の逮捕以降、こま子は救援会 獄し、一九三一年一一月に満期出獄して 一五事件で逮捕、懲役三年の判決で入 こま子の夫である長谷川博は、 に結成、 裁判の準備費用、 ただ相次ぐ弾圧のために 弾圧直後の三月二八 京都の無産者運動京 再結成が 被告人へ

なったために、左京区吉田下阿達町で関係者が「組織的救援活動が不可能と年記念特集号の座談会で、当時を知る国民救援会京都府本部創立五○周

共生閣という書店を開いていた田村敬男宅を拠点に、有志の人々によって救援活動が続けられました。翌年(一九二九年) 共生閣が、上京区河原町丸太町上ルに移転し、救援会もここに移されましたが、当時、この書店の向かい側でプレッシング店(衣類のプレス

活動にもこま子は参加していた。活動にもこま子は参加していた。の教援会は資金作りのためにレーニン像をしたのは島崎こま子と京大生であった色川善助で、実に献身的な活動をした色川善助で、実に献身的な活動をした色川善助で、実に献身的な活動をした色川善助で、実に献身的な活動をしたのは島崎こま子と京大生であった色川善助で、実に献身的な活動をしたのは島崎こま子と京大生であった色川善助で、実に献身的な活動をしたのは島崎こま子と京社の大生である。まちろん非公然の活動に協力し、検ま子も、この救援会運動に協力し、検

## 京都の警察署で拷問を受ける

の座談会で婦人同盟の活動を振り返り こま子は、婦人同盟の活動を振り返り 活動に取り組む中、特高にしょっぴかれ、京都の警察署をたらい回しにされ、 京都の警察署をたらい回しにされ、 京都の警察署をたらい回しにされ、 京都の警察署をたらい回しにされ、 京都の警察署をたらい回しにされ、 京都の警察署をたらい回しにされ、 京都の警察署をたらい回しにされ、 京都の警察署をたらい回しにされ、 別の座談会で婦人同盟の活動を振り返り

ながら「その時分、工員の集まりで一まさんなんかは、ひとさんに見せられまさんなんかは、ひとさんに見せられない箇所を、亀の子タワシでごしごしかられるというようなこともありました」と赤裸々に述べている。こま子自身も「裸にされて、両手を縛られ吊るされた」と戦後、妻籠の青年たちに語っされた」と戦後、妻籠の青年たちに語っている。

話を前にすすめよう。出獄した長谷川博と婦人同盟や救援活動で奮闘してきたこま子は、一九三二年に上京し、きたこま子は、一九三二年に上京し、として別々の分野での生活を送る。長として別々の分野での生活を送る。長には検挙・投獄、四四年には病気保釈には検挙・投獄、四四年には病気保釈には検挙・投獄、四四年には病気保釈には検挙・投獄、四四年には病気保釈には検挙・投獄、四四年には病気保釈には検挙・投獄、四四年には病気保釈には検挙・投獄、四四年には病気保釈には検挙・投獄、四四年には病気による。長

章である。 して、 松田解子のこま子評を描 いた文

# 戦後は南木曽で共産党の再建に係わる

後のこま子の活動に触れてみたい。 のしおりに書かれた内容をもとに、 古畑和一さんからの聞き取り、「偲ぶ会 最初に紹介をした藤原才の活動記録や なって世に明らかにされた。ここでは、 究者や学生が聞き取りに訪れ、文章と 戦後の妻籠でのこま子には、 の運動への助言をしたりもしている。 で一番早くつくられた妻籠公民館建設 と語らいながらの生活であった。全国 の子どもたちに書道を教え、 戦前は特高警察の監視下で、 移り住むまでの妻籠での二〇年間は、 郷の妻籠に戻る。一九五七年に東京に こま子は一九三七年六月、 多くの研 生まれ故 青年たち 戦後は村 戦

年が活発に活動をしていた。 れたという。その中心に藤原才や島崎 二〇〇人の聴衆が参加して公民館が溢 二〇〇人が組織され、長野県を代表す に燃えていた。 人員整理にあった国鉄労働者、 こま子がおり、日本発送電の労働者や る共産党員高倉テルの演説会には、約 後の妻籠は、 青年団も一五〇人~ 進取・革新の運動 地元青

と語っている。 ま子さんが中心的な役割をされていた。 ま子の入党がいつかは定かでないとし ま子の入党は何時か」と伺ったが、こ 私が会議に参加したときはすでにこ 古畑和一さん (一九四七年入党) に「こ またこま子の活動につ

> いて、 うに任せない当時には、 子の姿を印象深く語っている。 な事が生じたかもしれません」とこま あの方が欠けていたら間違いを招く様 の集まりでしたので議事の能率も悪く、 めて貰ったデモクラシーに戸惑いながら 進行していった思いを持っています。初 ですが議事のまとめの最後はこま子さ 気をおびて喋べる私たちの話しに耳を 力となった事か」と述べている。同様 場の提供など、どれだけ当時の若者の 0) をしていました。組織の溜まり場も思 んがポイントを押さえてぴちっと決めて れでしたから、細胞の会合などでは熱 に会議に参加していた伊藤啓一さんも 「当時の細胞組織(現在の支部組織のこ 提供、オルグに対する食事や休息の の構成員は人生体験未熟者達の群 古畑さんは「党の直接の政治活 会議には出てきちんとした発言 表面に立つ事はあまりしなかっ 自分の発言は言葉少なかったの その溜まり場

# 生涯にわたり信念を買いたこま子

うに力一杯人生を生きる。それがこま 良い』という言葉があります。こま子 てた書簡の末尾に『京大の学生事件当 子さんでした」「こま子さんが友人に宛 す。どんなに困難な現実に直面しよう さんは、その言葉通りの方だと思いま での古畑さんの発言記録には「『育ちが また第三一回島崎藤村学会妻籠大会 愚痴も言わない、悔いのないよ 妥協せず、運命として力の限り

> 心に触れることができる一文である。 に捧げてきた、第二の人生としての核 の思いと、社会変革のための実践活動 ま子の変わることのない日本共産党へ した』と記されています」とあり、こ ません。けれども党と共に歩いてきま ために充分な働きをしてきたとはいえ 通して来ました。しかし年齢や性格 時、三三歳より今日まで、 しさを信じ、困難な中でも信念を守り 常に党の正

の人生をまっとうする。 ま子は活動家として、共産党員として の運動に身を投じてから約半世紀、こ であった。京都に移り住み、社会変革 こま子の死去は一九七九年、 八四歳

を紹介する。 子の「新生」 最後に本庄豊著『島崎藤村の姪こま から、こま子の闘いの姿

崎こま子』の名を口にし、 き、出演していた田村敬男さんが『島 人々の中に女性の姿が映し出されたと を花やしきにむかって行進する多数の 遺骨を先頭に、宇治駅から宇治橋通り 録』(注4)の一部を全国放映。 和回顧録』という番組で、 「NHK教育テレビが一九七九年『昭 『嵐の日の記 横にいた塩 山宣の



服姿のこま子は数人の女性とともに胸 のモデルです』と付け加えました。 を張り堂々と歩いていました」。 田庄兵衛さんが『島崎藤村の姪で新 和

タ新聞を勧めていたことは、今も語り継が ちを呼び止めては政治談義をしたり、アカ 自宅で療養生活を送る。戦後直ちに、病床に 路面に面したガラス窓の格子越しに通る人た 木曽の共産党再建にあたる。寝ていた部屋の ありながら読書会を組織。こま子と一緒に南 ぎから脊椎に悪性の骨肉腫ができ、南木曽の (注1) 藤原才 一九一一年生まれ 二〇歳

の特定については「京都大学西部構内近隣」け前」』で、「洛水寮」としている。ただ場所 年戦争』に寄稿している武邦保氏の文中には に所在するとしているが、『京都・左京の十五 て、梅本浩志氏は著書『島崎こま子の「夜明 洛水寮跡地は学生アパートが建っている。 空き地があって野球をして遊んだ」「三谷先生 ちらも木造二階建で、洛水寮の前には四角い 隣接して洛水寮が建っていた。近所の方は「ど 会館兼主事栗原基教授宅があり、その北東に 督教青年会館跡』の碑が有る。この地に青年 から旧白川通りを川端通りに出る少し手前 が所在した場所は、東一条(バス停京大正門前) 結論を言うと両氏とも間違いであり、洛水寮 大会館東、空地に碑が立つ)」があると紹介。 「学生基督教青年会の寮(洛水寮、現在の京 (注2) こま子が寮母として働いた場所につ 本を読んで聞かされた」と証言している。現在 (栗原基の次の教授)にはよく遊んでいただき、 (旧京大会館西一○○㍍程に『第三高等学校基

で述べている。こま子が上京して間もなく無 をつれて託児所で働いていた」と『抵抗の群像』 それに島崎藤村の姪で長谷川という人も幼児 木安蔵の婦人)、伊藤よしえ(伊藤憲一の母)、 会で働いていた犠牲者の家族で鈴木俊子(鈴 それに続いて吾嬬託児所もできた。赤色救援 略)翌年、関消連のすぐ近くに亀戸託児所が、 う労働者の子どもをあずかるのが目的で、(中 じめての無産者託児所ができた。犠牲者や闘 「三一年(一九三一年)、東京荏原に、日本には (注3) 無産者託児所については、勝目テルが

### 連 この 載

### 「大十月社会主義革命の夕」

1960年



が参加している。 いた。 円山音楽堂で開かれ、 に毎年、 革命から100周年。 には革命45周年の記念集会が 本共産党などは革命記念日 今年はロシア10月社会主義 例えば1962年11月 記念の集会を開いて かつて 三千

壇には谷口善太郎が立ち 館第一ホールで開かれた「大 歳」を叫んでいる。 十月社会主義革命の夕」。 写真は1960年、 京都会 演

崩壊、 り、5月には「第1回京都 する闘争が大きく盛り上が 倍加を達成している。 カハタまつり」を成功させて いた。共産党はこの年、 この年、新安保条約に反対 しかし1991年にソ連は 「社会主義は崩壊した\_

類史上に生き続けている。 クスの掲げた理想はなお人 伝されたが、 カール・マ

> フイルム。 ア映画同盟の三台のカメラで密かに撮られた きで行われた葬儀までの様子を、プロレタリ 遺骨が京都に帰り、生家である宇治の花やし 右翼のテロに倒れた労農党代議士山本宣治の 産者託児所で働き出したことになる。 (注4) 「嵐の日の記録」 一九二九年三月五日

1

0

0

周

毎年開いた記念集会

### 参考文献

帝国大学学生運動史刊行会編 昭和堂学出版部〇『京都帝国大学学生運動史』 ちら特報部」〇『日本学生社会運動史』住谷 日本国民救援会京都府本部〇『松田解子の会 聞創立五〇周年京都版一〇〇号記念特集号』 運動史を語る会 会報「燎原」」○『救援新動の先輩を偲ぶ会実行委員会○『京都の民主 悦治・高桑末秀・小倉譲二・共著 ○『東京新聞』昭和五四年九月二三日刊「こ 谷川博先生追悼文集 鳩笛』法政大学図書館 解放戦士のしおり』南木曽町における革新運 村学会 双文社出版○『自由と民主主義の礎・ 左京懇談会編 かもがわ出版○『深き夢みし 京の十五年戦争』平和と民主主義をすすめる 国家賠償要求同盟編 学同盟〇『わが異端の昭和史(上)』石堂清倫 主文学』一九九九年六月号 日本民主主義文 の光芒 (連載)』本庄豊 洛南タイムズ社○『民 女性たち』伊東一夫 国書刊行会〇『南山城 生』 本庄豊 宇治山宣会〇『藤村をめぐる 鈴木保男 日本文学館○『島崎こま子の「新 田昭子 文芸社〇『島崎藤村とこま子その愛』 社会評論社○『島崎こま子 おぼえがき』森 ○ 『島崎こま子の「夜明け前」』 梅本浩志 『第三一回島崎藤村学会全国大会記録』島崎藤 会報第六号』二〇〇七年三月一二日〇 平凡社〇『抵抗の群像』治安維持法犠牲者 女たちの抵抗史』井上とし ドメス出版○ 白石書店○『京都・左 同志社大

### ○お話を聞いた南木曽町の方

古畑和一(南木曽町憲法九条の会事務局長)伊藤伸三(南木曽町町会議員)

(湯浅

ものである。 に寄稿した原稿に加筆・修正を加えたこの文章は「京都民主文学」六十二号

燎 原 第229号(2017年3月15日) 15

### 京都の民主運動史を語る会3月例会

- 5月20日(土) ح き 午後2時~
- 京都市職員会館かもがわ 第1会議室 ところ 河原町竹屋町東入、石長旅館の奥
- 革新自治体と憲法 (仮)

### 大久保史郎さん(立命館大学名誉教授)

憲法問題での第3回目の例会企画。地方自治と戦後の 民主主義運動、憲法運動との関わりのなかで、蜷川府政、 或は革新自治体とは何だったのか。振り返って今何を検 討すべきか、憲法論の立場から斬新な問題提起をおこ なって頂きます。

例会は隔月に開きます。どなたでも参加できます。会員は無料。 会員外の方は資料代300円。

として、胸熱く読ませて頂きました。あ とベトナム、カンボジアを訪問していま りがとうございました。(札幌市・岸伸子) 大学紛争』を読んで」、当時の在校生 岩井先生ご執筆の「鈴木元『もう一つ 『燎原』拝受、宗平協のメンバー す。 日 いします。

### [事務局だより]

会員潤息

します。近況も記して頂ければ幸いで る方は年会費3000円の送金をお願い 替用紙に2016の文字が記載されてい 会費未だの方は急ぎ納入ください。 (土) に開催予定です。 なお、2017年度の総会は7月1 よろしくお願 振

▼治安維持法の現代版ともいわれる「共 編 集 後 記

せられました。

(上京区・高橋伸一)

『燎原』に投稿予定です。

(山科区・井上とし)

謀罪」の創設問題をめぐって、

思い出す

婦人同盟のことを書き始めています。

又大江先生の整理にもいろいろと考えさ した。出口さんの報告、興味深く拝見、

うのが、憲法9条の会運動だ。 継承する本物の「市民革命」の一翼をにな

立場が難問をかかえこんだということだろ 法案の北一輝や青年将校などの2・26事件 側の奸をとりのぞく錦旗革命・国家改造 憲君主制」を明治憲法にとりいれた。君 イセン憲法を見本として「擬制としての立 皇を「玉」に見立てて操る討幕派が、プロ いとする。要は「職」としての天皇という あったが、天皇の「象徴性」は二分できな 皇と摂政などという二元制も歴史的には 威継承は、法皇・上皇と天皇あるいは天 にはかてない。天皇の象徴性の再生産・権 主体としての祭祀者が生身であれば老い 伴う「私的行為の天皇祭祀」、それを担う 弾点〟はユニークだ。現憲法の政教分離に ▼岩井忠熊先生の「湖西随感」の ▼無意志の「虚器」としての天 着 シズムを打ち倒す「未完の敗戦革命」を りする、一人一殺。戦後民主主義教育と言 につづいていたといえまいか。天皇制ファ 決戦派」のブロック勢力の巻き返しは執拗 われた時代でも、「国体護持派」と「本土 てみせた。短刀の歯を上向きにして体当た 起こったとき、社会科の授業で実演をやっ 員長が右翼少年に刺殺されたテロ事件が 年の安保闘争後、社会党の浅沼稲次郎委 S先生が、廊下を闊歩していた。 1960 校卒業で海軍大将の令息と噂されていた 験者がいた。その中でも、最後の海軍兵学 家庭科の女先生などなど、いろいろ戦争体 組合の活動家先生、勤労奉仕トラウマの ことがある。団塊の世代の先駆けでもある 学徒動員体験の教員 予科練あがりの体罰

項のうち、執筆者校了後の指摘でもあり、 →「武器なき斗い」 P12、4段後ろから10行目「武器なき闘 了解の未手続き部分はそのままとしてい カーの須田稔先生からご指摘いただいた事 (正誤表に関しては、 従前からの校正アン

育勅語)の復活にあるのだろう。(さとう) 法といえまいか。今流の「国体護持派 天皇元首論と神聖不可侵性

狙

〈228号正誤表

組小学校(正) P1、1段5行目、 町組小学校 (誤)

P6、3段後ろから15行目、 和議→キリスト者平和会議 P6、1段後ろから9行目、 キリストとし キリスト者平

(1970年当時は て→キリスト者として 2段4行目、 (1070年当時 はし

聞かされました。→繰り返し聞かされ P12、4段後ろから13行目、 繰り返 して

### 原稿募集◆

平洋戦争の降伏を絶対君主として統帥権

反乱軍鎮圧を命じた昭和天皇、アジア太 を擬制とはいえ立憲君主としての自覚で

家意思」の主体性を否定したのが、 に基づき命令した昭和天皇。こうした「国

> 「忘れ得ぬひと」「闘いの記録」「エッ セイ」など、会員の皆さんからの原 稿を募集しています。書き遺してお きたいことをぜひ「燎原」に。テーマ、 字数は問いません。

> > 「燎原」編集部

教